

会 議 記 録 (1)

| | |
|--------------------|--|
| 会議名称 | 北本市下水道事業審議会委員委嘱式 及び北本市下水道事業審議会（第1回） |
| 開会及び 閉会日時 | 令和8年1月19日（月） 午後3時から午後4時25分 |
| 開催場所 | 北本市役所3階会議室3-E |
| 議長氏名 | 横田 清 |
| 出席 委員(者) 氏 名 | 横田 清 佐藤 道子 尾崎 憲一 中村 洋子 関根 治人 町田 浩一 御供 謙一 小笠原 和葉 徳田 洋平 日野 努 |
| 欠席 委員(者) 氏 名 | |
| 説明者の 職 氏 名 | 建設課 下水道施設担当 主幹 細田 修 下水道業務担当 主査 横塚 翔一 |
| 事務局職 員職氏名 | 都市整備部 部長 柴田 浩之 建設課 課長 石井 学 下水道施設担当 主幹 細田 修 下水道業務担当 主査 横塚 翔一 主任 平田 実可 |
| 会 議 次 第 | ○北本市下水道事業審議会委員委嘱式 1 開 会 2 委嘱状交付 3 市長挨拶 4 委員紹介 5 北本市下水道事業審議会会長及び副会長の互選 ○北本市下水道事業審議会（第1回） 1 会長挨拶 2 議 題 （1）北本市公共下水道事業の現状等について 3 報 告 （1）北本市公共下水道事業経営戦略（改定版）（案）について （2）社会資本総合整備計画の事後評価について 4 連絡事項 5 閉 会 |
| 配布資料 | 次第 資料1 北本市下水道事業審議会委員名簿 資料2 北本市公共下水道事業の現状等について 資料3 北本市公共下水道事業経営戦略（改定版）（案） 資料4 社会資本総合整備計画の事後評価について |

会 議 記 録 (2)

| 発 言 者 | 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項 |
|--------|---------------------------------|
| | ○北本市下水道事業審議会委員委嘱式 |
| 柴田部長 | 1 開 会 |
| | |
| 市長 | 2 委嘱状交付 |
| | 【委嘱状の交付】 |
| | 任期：令和8年1月19日から令和10年1月18日まで |
| | |
| 市長 | 3 市長挨拶 |
| | |
| | 4 委員紹介 |
| 各委員 | 【自己紹介による】 |
| 事務局 | 【事務局職員の紹介】 |
| 横塚主査 | 【北本市下水道事業審議会について説明】 |
| | |
| | 5 北本市下水道事業審議会会長及び副会長の互選 |
| | 【正副会長選出までの間、市長が座長を務める】 |
| 座長（市長） | 会長及び副会長については委員の互選となっているので、ご意見を伺 |
| | います。 |
| | |
| 町田委員 | 事務局で考えている方がいれば、推薦していただきたいと思います。 |
| | |
| 座長（市長） | ただいま、町田委員より、事務局からの推薦というご意見をいただき |
| | ましたが、いかがでしょうか。 |
| | |

会 議 記 録 (3)

| 発 言 者 | 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項 |
|--------|---------------------------------|
| 事務局 | 事務局として、会長に横田委員、副会長に中村委員を、推薦します。 |
| 座長（市長） | ただいま、事務局より、会長に横田委員、副会長に中村委員の推薦が |
| | ありましたが、横田委員、中村委員、いかがでしょうか。 |
| 横田委員 | 【承諾】 |
| 中村委員 | 【承諾】 |
| 座長（市長） | それでは、会長に横田委員、副会長に中村委員に就任いただくという |
| | ことで、よろしいでしょうか。 |
| 各委員 | 【異議なし】 |
| 座長（市長） | 異議なしと認め、会長に横田委員、副会長に中村委員を選任します。 |
| | ここで、座長の職を解かせていただきます。 |
| 横田委員 | 【会長就任挨拶】 |
| 中村委員 | 【副会長就任挨拶】 |
| 石井課長 | 審議会委員の委嘱式を終了します。 |
| | 【市長、公務のため退室】 |
| | ○北本市下水道事業審議会（第1回） |
| 横田会長 | 1 会長挨拶 |
| 横塚主査 | 【会議の公開について説明】 |
| 横田会長 | 説明のありました会議の公開と資料の閲覧についてご意見はいかがで |
| | しょうか。 |

会 議 記 録 (4)

| 発 言 者 | 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項 |
|-------|--|
| 各委員 | 【意見なし】 |
| 横田会長 | <p>特にご意見がなければ本日の審議会を公開するとともに、資料の閲覧を認めることとします。</p> <p>なお、本日は10名の委員のうち、全員の委員が出席しています。よって、審議会規則で定める過半数の出席を満たしていることから、本日の会議が成立していることを申し添えます。</p> <p>では、本日の議題に進むため、事務局は傍聴希望者へのご案内をお願いいたします。</p> |
| 事務局 | 【傍聴希望者なし】 |
| 横田会長 | <p>傍聴希望者はいないため、このまま議事に入ります。</p> <p>2 議 題</p> <p>(1) 北本市公共下水道事業の現状等について</p> |
| 横塚主査 | 【資料2に基づき説明】 |
| 横田会長 | <p>ただいまの説明について、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。</p> |
| 中村委員 | <p>11ページの民間活用の取組として、中継ポンプ場の維持管理が挙げられていますが、現在も行われているのでしょうか。また、場所はどこになりますか。</p> |
| 横塚主査 | <p>はい。実際に現在も民間委託を行っているところです。</p> |

会 議 記 録 (5)

| 発 言 者 | 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項 |
|-------|---|
| 石井課長 | 場所は中丸8丁目、カインズホームの交差点北側の角にあります。 |
| 徳田委員 | 8ページの経費回収率について、2番目に低いとのご説明があったかと思いますが、例えば、熊谷市が100%を超えている中で、それ以外の自治体が100%に満たない何か大きな理由があれば伺いたいと思います。 |
| 横塚主査 | 一番大きな理由としては、下水道使用料の水準の違いがあります。6ページに北本市の下水道使用料の算定基準がありますが、熊谷市の方がこの単価が高いということが大きな理由になります。この流域の五市のうち、熊谷市は単独で一部、汚水処理場を保有していますが、基本的には他の市も熊谷市も、埼玉県流域汚水処理場に接続しており、維持管理負担金といった費用の仕組みも同じになりますので、経費回収率の差の大きな理由としては、やはり下水道使用料の水準の違いということが挙げられます。 |
| 御供委員 | 7ページの経費回収率について言われていることは、その通りだと思います。人口減少に伴い、下水道使用料収入が減少することは、営業的なことですが、人口減少が起きれば、下水道への排水負荷量が減ります。それに伴い、一般技術論から言えば、下水道の運営経費は減るはずですが、人口減少の今後の動向と下水道の運営経費の関係は、どの程度予測がつくのでしょうか。 |
| 横塚主査 | 人口が減っていけば、それだけ経費も少なくなるということは当然あ |

会 議 記 録 (6)

| 発 言 者 | 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項 |
|-------|---|
| 横田会長 | <p> と思いますけれども、一方で、まだ、下水道の整備ができていないところがあります。先ほど申し上げましたとおり、久保土地区画整理地内や、下石戸7丁目の圏央道南側地区のように、計画上、今後新たに整備をしていくところがあるため、その整備について費用がかかります。人口が減るから費用も減るとは、一概に言えないため、難しいところがあります。 </p> <p> 下水道使用料の対象となる費用は、全体でいくらかかっていますか。 </p> |
| 横塚主査 | <p> 現在、改定作業中の経営戦略（案）についての資料3の31、32ページ（3）原価計算表をご覧ください。この表は、下水道の処理にどれだけ費用がかかっているかを示しています。直近の1年だと、32ページ支出の部、合計（Y）7億2,016万5,000円の汚水処理費用がかかっています。この費用に対して経費回収率100%とするためには、下水道使用料も費用と同額でなければならないというところなのですが、31ページ収入の部、使用料（X）を見ると、5億4,121万7,000円とあります。分母が約7億2,000万円、分子が約5億4,000万円で、約75%の経費回収率となっています。 </p> |
| 横田会長 | <p> 今後、下水道を使用している住民のみなさんから少しずつ値上げをしてお支払いいただくという話になっていくと思うのですが、経費回収率を一度に熊谷市に近づけるというわけにはいかないと思います。 </p> |
| 横田会長 | <p> 他に何かご質問、ご意見等がないようでしたら、議題（1）北本市公 </p> |

会 議 記 録 (7)

| 発 言 者 | 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項 |
|-------|------------------------------------|
| | 共下水道事業の現状等についての質疑応答を終了させていただきます。 |
| | 3 報 告 |
| 横塚主査 | (1) 北本市公共下水道事業経営戦略(改定版)(案)について |
| 横田会長 | 【資料3に基づき説明】 |
| | ただいまの説明について、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。 |
| | ます。 |
| 尾崎委員 | 経費回収率を100%にしたいということだと思っておりますが、できる |
| | ことは、みなさんの使用料の単価を上げるか、あとは経費の削減か、それ |
| | しかないと思います。経費の削減で維持管理負担金の算定、負担割合 |
| | 等というものは見直しができないものか、それに尽きると思います。借 |
| | 入れも行っており、金利も上昇傾向であるため、真剣に経費回収率を上 |
| | げるといふことであれば、他市町村との単価のバランスを見ながら、 |
| | 「北本市は安くていいね。」などと言われないように、なかなか使用料 |
| | を上げることは難しいと思いますが、次回以降資料を見ながら検討させ |
| | てもらいたいと思います。 |
| | |
| 横田会長 | 経費の節減は、実際具体的にできることがあるのですか。 |
| | |
| 石井課長 | 先ほど負担金という話がありましたが、当然電気料金等、物価高騰も |
| | ありますので、負担金の削減は難しいところであると考えております。 |
| | 今、市として対策をしているのが、老朽化についてです。当初建設した |
| | 管は非常に古くなってきているため、テレビカメラ調査等を事前に行 |

会 議 記 録 (8)

| 発 言 者 | 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項 |
|-------|--|
| 横田会長 | <p>い、不備があるところについては、早めに修繕を行い、実際は耐用年数50年のところ、例えばそれを75年使えるような工事等をして、事前に耐久年数を延ばすという努力をしております。ただし、それにも費用はかかるため、一度に下水道の状態を把握することができないということもありますが、可能な範囲で対応しているところです。</p> <p>なかなか経費を削減することも難しいことから、やはり下水道を使っている方々に少しずつ負担いただき、経費回収率を上げていく必要があると思います。下水道使用料が上がると結構生活は厳しくなると思います。答えを出すのは審議会何回目になりますか。</p> |
| 横塚主査 | <p>2年間の任期の中で、審議会としての最終的な意見をまとめていただくということになります。審議会の回数に決まりはありません。今後、例えば、目標の経費回収率を80%、90%にしたら、一般の家庭では具体的にこれだけ負担が増加するなどの資料を委員のみなさんに見ていただきながら、具体的な経費の削減策や、使用料の詳細についてご意見をいただきたいと思いますので、2回目以降は、また委員のみなさんのご都合等を勘案しながら日程を調整させていただければと思います。</p> |
| 横田会長 | <p>他に何かご質問、ご意見等がないようでしたら、報告(1)北本市公共下水道事業経営戦略(改定版)(案)についての質疑応答を終了させていただきます。</p> <p>【尾崎委員、関根委員、所要のため退室】</p> |

会 議 記 録 (9)

| 発 言 者 | 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項 |
|-------|---|
| 細田主幹 | <p>(2) 社会資本総合整備計画の事後評価について</p> <p>【①北本市における下水道整備計画2020 (重点計画)</p> <p>②北本市における下水道整備計画2020 (防災・安全) (重点計画)</p> <p>③北本市における下水道整備計画2020 (防災・安全)</p> <p>3つの計画における事後評価について、資料4に基づき説明】</p> |
| 横田会長 | <p>ただいまの説明について、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。</p> |
| 町田委員 | <p>まず資料の作り方について、右肩に資料番号を入れて、ホチキスで止めてもらった方がいいかと思います。それから通し番号をつけてください。</p> <p>資料4の②において、耐震化事業を行ったという説明がありましたが、図面で宮内幹線や、梅沢雨水幹線の場所がどこか分かるようにした方がよろしいかと思いました。同じく資料4の③のところ、管きょの耐震化診断率や、主要幹線の耐震診断を行ったという説明がありましたが、やはりこの図面ではどこが主要幹線かというのはみなさん分からないと思うので、場所が分かるように資料を作った方がよろしいかと思いました。</p> |
| 横田会長 | <p>通し番号をつけておかないと分かりにくいいため、次回改善をお願いしたいと思います。</p> |
| 横田会長 | <p>他に何かご質問、ご意見等がないようでしたら、報告(2)社会資本</p> |

会 議 記 録 (10)

| 発 言 者 | 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項 |
|-------|--|
| 横塚主査 | 総合整備計画の事後評価についての質疑応答を終了させていただきます。 |
| | 次に次第の4 連絡事項について、事務局より報告があるようですので、ここで本日の議題および報告については終了し、進行を事務局に戻します。 |
| | 4 連絡事項 |
| | 委員のみなさま、本日はどうもありがとうございました。それでは、事務局より連絡事項がありますので、よろしく願いいたします。第2回の会議の日程につきましては、現時点では未定ですが、令和8年の4月以降、みなさまに個別にご連絡いたしますので、その際は、調整のほどよろしく願いいたします。なお、第2回の会議では、この審議会では何を諮り、答申いただきたいのかについて、市長から諮問書を受け取る予定です。その諮問書に対する回答のために、今後、2回、3回、4回と具体的に議論、ご説明をさせていただく予定です。 |
| 石井課長 | 今回は、資料の不備により委員のみなさまにはご迷惑おかけして申し訳ございませんでした。次回以降同じことがないように、分かりやすい資料を作成するように努めてまいりたいと思います。以上をもちまして、北本市下水道事業審議会第1回を終了したいと思います。それでは、閉会のご挨拶を中村副会長にお願いいたします。よろしく願いします。 |
| | |
| 中村副会長 | 5 閉会 |
| | 本日は審議会の発足ということもあり、委嘱式から長時間にわたりお |

